



ヤンkees 移籍

背番号31「刺激を求めたい」

イチロー 電撃トレード



ヤンkees 移籍が決まったイチローは言葉を詰まらせながら心境を語った。23日、米シアトルのセーフコ・フィールド(共同)

米大リーグ、マリナーズのイチロー外野手(38)＝本名・鈴木一朗＝が23日(日本時間24日)、1対2のトレードでヤンkeesへ移籍した。両球団が同日発表した。背番号は「31」。マリナーズへはマイナー2投手が移籍する。今季で大リーグ12年目を迎えたイチローは、開幕戦を3番で迎えるなど今季は主軸として期待されたが、こまで打率・261、4本塁打。今年がマリナーズとの契約最終年だったこともあり、去就が注目されていた。ヤンkeesでは外野手のガードナーが故障で戦列を離脱したため外野手の補強を目指しており、若返りを図りたいマリナーズとの双方の思惑が一致した。

ヤンkeesは現在、ア・リーグ東地区で首位を快走。3年ぶりのワールドシリーズ制覇を目指している。日本人選手では黒田博樹投手が在籍している。

イチローは米シアトルで記者会見を行い、「(今回のトレードは)難しい決断だったが、僕自身も環境を変えて刺激を求めたいと思った」などと語った。

イチローは2001年、オリックスからポスティングシステム(入札制度)でマリナーズへ移籍。1年目には首位打者と最優秀選手賞(MVP)を獲得するなど衝撃的なデビューを飾った。04年にはシーズン最多安打を更新したほか、2010年には10年連続シーズン200安打を達成している。

詳細は **タリ7ジ** で

産経新聞購読のお申し込みは ☎ **0120-34-4646**

MSN産経ニュース <http://sankei.jp.msn.com>